

2025年度 出題内容の分析と出題の意図

英 語

公募制推薦入試 前期日程

●出題内容

試験時間	60分
出題形式	大問ごとに異なる文章が提示され、空欄補充や適文選択、語句整序等が出題される。各設問の選択肢は4つ程度（語句整序をのぞく）。
解答形式	マークセンス方式
難易度	いずれの日程においても、使用されている語彙や問われている内容は標準的であり、分量的にも無理のないものである。対話文、メールや広告などの実用的な英文の読み取りにも慣れておきたい。
問題の内容（構成）	〔Ⅰ〕長文読解（350語程度） 〔Ⅱ〕適語句選択（文法、語法、語彙、イディオム） 〔Ⅲ〕語句整序（英作文） 〔Ⅳ〕適文選択（対話文） 〔Ⅴ〕メールや図表を含む資料等の読解

●出題の意図

〔Ⅰ〕長文読解

- ・重要な語句について文章の中での意味を正しく理解できているかチェックする。
- ・長文について段落ごとの内容を正しく理解できているかチェックする。

〔Ⅱ〕適語句選択

英語の重要な文法・語法、語彙・イディオムを正しく理解できているかチェックする。

〔Ⅲ〕語句整序（英作文）

提示された日本語の文の意味に合うように英語で作文する力をチェックする。

〔Ⅳ〕適文選択（対話文）

会話の流れを把握し、空所に適切な発話が補充できているかチェックする。

〔Ⅴ〕メールや図表を含む資料等の読解

メールで伝えようとしている事柄を把握し、それに基づいて添付資料等と照合しながら全体の内容が理解できているかチェックする。

●受験生へのアドバイス

■長文読解

- ・同意語句選択問題は、辞書や単熟語集などを使って、同意語句による表現の知識を増やしておくことが有効である。一方、語義が不明でも、前後の文脈から意味が推測できる場合もあるため、長文読解の練習問題に取り組む際は、意味がわからない単熟語でもすぐに辞書を引かず、文脈から意味を考える練習をしておこう。
- ・内容理解については、段落ごとの設問に対応するため、長文読解の際には各段落の要旨を把握する練習をしておこう。また、英語の段落の構成には特徴があるため、それについて事前に学習しておくことも有効であろう。

■適語句選択

- ・高校卒業までに学ぶ基礎から標準レベルの文法・語法、語彙・イディオムについてしっかりと身につけておこう。
- ・また、示された英文の中の空所に適切な表現を入れる問題であるため、自分が知っている語句を安易に入れようとせず、その文の意味を正しく理解したうえで正解となる選択肢を選ぶことが大切である。

■ 語句整序（英作文）

- ・ 7つ程度の選択肢から成る語句を並び換えて正しい英文を完成させる問題だが、まずは示された日本語の文の意味をしっかりと理解し、それに合うような英語の構文や表現を考えることがポイントである。
- ・ 英作文の問題ではあるが、関係詞、仮定法、形式主語・目的語のような文法事項が関係することも少なくないため、文法と文型を絡めた構文の学習をしておくことが有効であろう。

■ 適文選択（対話文）

- ・ 2人の登場人物による会話のやりとりに関する問題がほとんどであるため、その場面や状況、登場人物の関係性をきちんと理解したうえで、空所前後の会話の流れを読み取る練習をしておこう。
- ・ また、対話の場面で用いられる特有の英語表現などに慣れておくことも有効である。

■ メールや図表を含む資料等の読解

- ・ まずは、英語のメールの書式に慣れておくことが大切だろう。
- ・ メールや広告等には、その用件に関する人名・日時・場所・料金などの数値が記載されていることがほとんどであるため、そういった重要な情報に注意しながら英文を読む練習をしておこう。

2025年度 出題内容の分析と出題の意図

英 語

一般選抜 前期日程

● 出題内容

試験時間	70分
出題形式	大問ごとに異なる文章が提示され、空欄補充や適文選択、語句整序等が出題される。各設問の選択肢は4つ程度。
解答形式	マークセンス方式
難易度	いずれの日程においても、使用されている語彙や問われている内容は標準的であり、分量的にも無理のないものである。対話文、メールや広告などの実用的な英文の読み取りにも慣れておきたい。
問題の内容（構成）	〔Ⅰ〕長文読解（400語程度） 〔Ⅱ〕適語句選択（文法、語法、語彙、イディオム） 〔Ⅲ〕語句整序（英作文） 〔Ⅳ〕適文選択（対話文） 〔Ⅴ〕メールや図表を含む資料等の読解

● 出題の意図

〔Ⅰ〕長文読解

- ・ 重要な語句について文章の中での意味を正しく理解できているかチェックする。
- ・ 長文について段落ごとの内容を正しく理解できているかチェックする。

〔Ⅱ〕適語句選択

英語の重要な文法・語法、語彙・イディオムを正しく理解できているかチェックする。

〔Ⅲ〕語句整序（英作文）

提示された日本語の文の意味に合うように英語で作文する力をチェックする。

〔Ⅳ〕適文選択（対話文）

会話の流れを把握し、空所に適切な発話が補充できているかチェックする。

〔Ⅴ〕メールや図表を含む資料等の読解

メールで伝えようとしている事柄を把握し、それに基づいて添付資料等と照合しながら全体の内容が理解できているかチェックする。

●受験生へのアドバイス

■長文読解

- ・同意語句選択問題は、辞書や単熟語集などを使って、同意語句による表現の知識を増やしておくことが有効である。一方、語義が不明でも、前後の文脈から意味が推測できる場合もあるため、長文読解の練習問題に取り組む際は意味がわからない単熟語でもすぐに辞書を引かず、文脈から意味を考える練習をしておこう。
- ・内容理解については、段落ごとの設問に対応するため、長文読解の際には各段落の要旨を把握する練習をしておこう。また、英語の段落の構成には特徴があるため、それについて事前に学習しておくことも有効であろう。

■適語句選択

- ・高校卒業までに学ぶ基礎から標準レベルの文法・語法、語彙・イディオムについてしっかりと身につけておこう。
- ・また、示された英文の中の空所に適切な表現を入れる問題であるため、自分が知っている語句を安易に入れようとせず、その文の意味を正しく理解したうえで正解となる選択肢を選ぶことが大切である。

■語句整序（英作文）

- ・7つ程度の選択肢から成る語句を並び換えて正しい英文を完成させる問題だが、まずは示された日本語の文の意味をしっかりと理解し、それに合うような英語の構文や表現を考えることがポイントである。
- ・英作文の問題ではあるが、関係詞、仮定法、形式主語・目的語のような文法事項が関係することも少なくないため、文法と文型を絡めた構文の学習をしておくことが有効であろう。

■適文選択（対話文）

- ・2人の登場人物による会話のやりとりに関する問題がほとんどであるため、その場面や状況、登場人物の関係性をきちんと理解したうえで、空所前後の会話の流れを読み取る練習をしておこう。
- ・また、対話の場面で用いられる特有の英語表現などに慣れておくことも有効である。

■メールや図表を含む資料等の読解

- ・まずは、英語のメールの書式に慣れておくことが大切だろう。
- ・メールや広告等には、その用件に関する人名・日時・場所・料金などの数値が記載されていることがほとんどであるため、そういった重要な情報に注意しながら英文を読む練習をしておこう。